

水環境回復創出部門

私たちの「谷本せせらぎふれあいの道」OPEN!

～小学生とのワークショップによるせせらぎ緑道事業の推進～

神奈川県横浜市、横浜市立谷本小学校

ワークショップによる計画策定

平成16年度の提案(基盤整備)

谷本小学校六年生のみんなからの提案内容

せせらぎ水路の自然を守り・ふれあいたい!!

- ◎自然を大切にしたいせせらぎ水路としたい!! (多様な生き物を希望)
- ◎せせらぎ水路に入りたい!!
- ◎せせらぎ水路を近くで眺めたい!!
- ◎水生植物・高木・低木があるといい!! (木陰や季節を感じたい)
- ◎芝生を植えるといい!!

楽しく・誰でも利用できるせせらぎ水路にしたい!!(バリアフリー)

- ◎誰でも利用できる・歩けるようにしたい!! (広い歩道や水辺へのアクセス)
- ◎生き物や利用別のゾーニングなどをするといい!!
- ◎水路には橋を架けたい!! (水路を上からも眺めたい)
- ◎小さな滝があるといい!! (すずしい音も聞きたい)
- ◎休憩する場所があるといい!! (ベンチの設置など)

平成17年度の提案(植栽など)

今年の



谷本小学校六年生の提案内容
「私たちのせせらぎ水路について」

人にやさしく

- ・老人や小さな子ども、障害者…すべての人が気軽に来て、くつろぐことができる
- ・地域の人が交流する場である
- ・谷本の森の植物や生き物とふれあえる
- ・ボランティア活動の場である

生き物にやさしく

- ・生き物が生息するための環境がある
- ・生き物が生息する環境が、より豊かになるための試みがなされる場所である

季節を感じられる

- ・四季折々の自然の変化を木や植物によって感じられる
- ・子どもたちが自然に触れながら遊ぶことができる
- ・季節を感じる植物を育てることができる

平成18年度の活動(体験学習)

谷本小学校六年生の今年の活動内容

先輩達からの想い

先輩達が提案したせせらぎ緑道のイメージが、どのように反映されて出来上がっていくのかを整備に参加しながら実感していきます。

体験学習

学校林である谷本の森から運んだ土を活用して、完成したせせらぎ緑道に花壇を作りました。

今後の活動

樹名板や注意看板を作って現地に設置します。あわせて、今後のせせらぎ緑道の利活用や維持管理のあり方について話し合いました。

ワークショップの様子



導水工事完成に伴う通水式



花壇づくりの様子



せせらぎ緑道 整備前



せせらぎ緑道 整備後



横浜市では、市立谷本小学校の児童や地域住民の方々とともに、悪臭などにより地域の環境に影響を与えていた水路を地域資源として活用し、子どもや大人たちが水と緑にふれあえる空間を創造するせせらぎ緑道を整備しました。せせらぎ緑道の整備にあたっては、計画から完成まで3年間、小学校の児童とワークショップを行い、花壇やベンチ、案内図の設置、学校林の土と苗木の移植など、児童の提案を数多く取り入れ、せせらぎ緑道の活用方法や維持管理などについても、話し合いを行いました。完成後は、地域住民の方々を中心とした水辺愛護会も結成されており、水循環や水辺の環境を学ぶ場、地域の活動の場として、せせらぎ緑道が活用されています。